

施設カルテ

(1)施設の基本情報

施設番号	S01478	施設名称	嬉野ふるさと会館(嬉野ふるさと会館 ホール)		
所在地(住所)		松阪市嬉野権現前町423番地88			
					
根拠条例	松阪市文化センター条例	担当部署	教育委員会事務局 文化課		
設置年度	平成4年度	財産区分	12 公共用財産		
設置目的 (施設整備を行った経緯と整備が必要であった理由)	嬉野地域振興局周辺については、高齢者の憩いの場としての社会福祉センター、また、スポーツ活動の中心的施設としての嬉野体育センター及び嬉野グラウンドが整備されていた。嬉野ふるさと会館は、これらの既設施設の機能とふるさと会館の機能とを併せ、この地域を社会教育活動の中心地域と位置づけ、地域づくりの事業の一環としての地域の文化力向上を図るため設置された。併せて、埋蔵文化財の公開展示等を行う考古館を設置した。また、森と水辺を生かした憩いの場としての公園整備も行った。				
施設の設置目的に沿った運営状況	条例で明記された「市民の文化教養の向上と福祉の増進に寄与する」ため、(1)芸術文化活動を推進する自主事業、(2)講演会、音楽会、舞踊会、演劇会その他事業、(3)ホール並びにホールに付属する設備及び器具の使用等について運営を行っている。				

(2)建物の概要

設置形態	複合	用途地域等	第二種住居地域		
駐車場(収容台数)	340台(24台)				
土地	敷地面積	20,181.1㎡	借受期間・賃料等	H21.4.1~H26.3.31・500,000円	
	所有者	市・個人		H25.4.1~H26.3.31・200,000円	
主たる建物1	建物名称	嬉野ふるさと会館 ホール			
	用途	市民ホール	構造・階数	鉄筋コンクリート・地上2階・地下0階	
	建築年月	平成5年3月31日	建物取得費(全体)	1,760,850,000円	
	延床面積	3,570.0㎡	耐震診断(実施年)	不要	
	耐震補強(実施年)	不要	所有者	市	
大規模改修等の履歴・計画 (300万以上)	平成18年度	平成19年度	平成22年度	平成27年度	平成28年度
	対象建物	嬉野ふるさと会館	嬉野ふるさと会館	嬉野ふるさと会館	嬉野ふるさと会館
	施工内容	舞台吊物工事	階段室雨漏り改修工事	舞台音響設備改修工事	調光設備改修工事
	費用	4,200,000円	3,650,850円	10,766,700円	48,600,000円
リスク・高機能化対応度					

(3)管理・運営の概要

利用時間	AM9:00～PM10:00	休所(館)日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12月29日～1月3日
運営形態	直営	管理・運営者名	
委託期間(指定管理の場合)	自 年 月 日	至 年 月 日	
業務内容	市民の文化教養の向上と福祉の増進に寄与するため、会場等の提供を行うとともに、適切に施設管理し、芸術文化の活性化を図る。		

(4)管理・運営に係る経費

(単位:円)

正規職員	1.20	人	労務員		人	再任用職員	1.00	人	非常勤職員	1.00	人	合計	3.20	人	
施設の維持管理に係る経費							施設の運営・事業に係る経費(指定管理の場合)								
維持管理経費							運営・事業等経費								
光熱水費							指定管理委託料								
保守点検委託料							その他の経費								
賃借料															
修繕費															
その他の経費															
人件費															
職員等															
非常勤職員															
①小計							②小計								
④合計(①+②)-③							39,996,021円								
市民一人あたりのコスト							236.66円								
財源							補助金等収入			その他収入			49,970円		
							使用料等収入			4,039,918円			③年間収入合計		

(5)施設の利用状況

内容	単位	実績数		
		H22	H23	H24
開館日数	日	313	309	308
利用人数[大ホール](年間利用者数)	人	26,303	25,772	26,427
貸館件数[大ホール](年間件数)	件	99	111	119
貸館利用率[大ホール](貸館年間件数/年間貸館可能日数)	%	35.11	40.07	45.08

(6)関連情報

類似施設	クラギ文化ホール 農業屋コミュニティ文化センター	近隣施設	嬉野図書館・嬉野公民館・嬉野体育センター・嬉野グラウンド・嬉野地域振興局・嬉野保健センター・社会福祉センター・志久居教育会館
------	-----------------------------	------	--

(7)その他

管理・運営上の問題点	<ul style="list-style-type: none">・建設から20年が経過しており、建物、各設備の老朽化が進んでいるため、改修に多額の費用がかかる。・駐車場が嬉野体育センター等の近隣施設と共用となっているため、来客多数の場合は、駐車が困難である。・併設の考古館の展示物等の管理は、他の部署の管理であり、有識者も不在であることから、見学者に対する対応が困難である。・会館事務所に教育事務所が移転したため、休館日等の施設管理が難しい状況にある。
廃止、統合、転用等における法律上の制約又は特殊な経過による配慮すべき事項	<ul style="list-style-type: none">・児童公園及び池周辺は借地のため、買収するには多額の費用がかかり、今後、土地買収を行うか返還するかが課題となっている。・施設の建設等には地域総合整備事業債を適用しているため、廃止、転用等については検討が必要である。
特記事項	<ul style="list-style-type: none">・会館運営について、「松阪市文化センターのあり方検討委員会」で提言がされており、クラギ文化ホール、農業屋コミュニティ文化センターと併せて、運営方法の改善が必要となっている。・嬉野振興局管内の避難所に指定(3番目)されている。

